

# ダイワ・インド株式オープン － ガンジスの恵み －

## 運用報告書(全体版) 満期償還

(償還日 2024年10月11日)  
(作成対象期間 2024年4月13日～2024年10月11日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インド企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4758>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2009年12月16日～2024年10月11日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR(預託証券)(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組比率	株式 先比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
26期末 (2022年10月12日)	14,722	700	11.3	31,606	2.4	94.8	3.8	3,129
27期末 (2023年4月12日)	13,771	0	△ 6.5	28,710	△ 9.2	93.1	3.8	2,980
28期末 (2023年10月12日)	16,388	1,500	29.9	36,533	27.3	92.9	4.0	3,534
29期末 (2024年4月12日)	17,513	1,800	17.8	45,204	23.7	95.1	4.2	3,908
償還 (2024年10月11日)	19,392.39	—	10.7	49,072	8.6	—	—	1,560

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIインド指数 (税引後配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (税引後配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[ <https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html> ]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

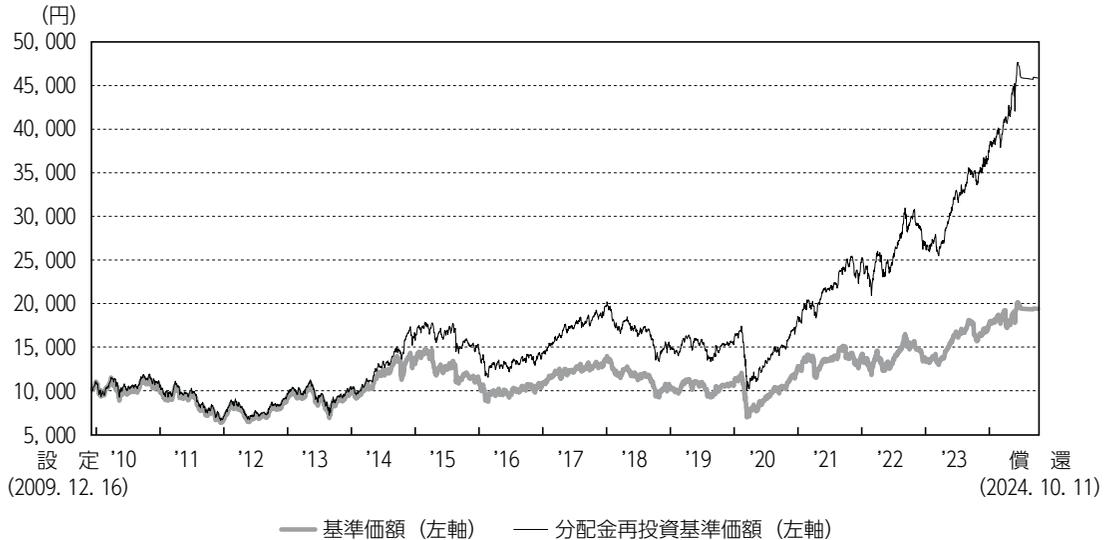
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：19,392円39銭（既払分配金12,200円）

騰落率：358.8%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、株式市況の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株式オープン — ガンジスの恵み —

年 月 日	基 準 価 額		M S C I イ ン ド 指 数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2024年4月12日	円	%		%	%	%
	17,513	—	45,204	—	95.1	4.2
4月末	17,920	2.3	46,159	2.1	92.0	4.1
5月末	18,527	5.8	46,484	2.8	92.7	4.6
6月末	19,939	13.9	51,022	12.9	21.1	—
7月末	19,377	10.6	50,041	10.7	—	—
8月末	19,342	10.4	48,170	6.6	—	—
9月末	19,406	10.8	49,126	8.7	—	—
(償還) 2024年10月11日	19,392.39	10.7	49,072	8.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

## 設定以来の投資環境について

(2009. 12. 16 ~ 2024. 10. 11)

### ■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当ファンド設定当初から2010年にかけて、世界的な金融不安の後退や日米欧の主要中央銀行による金融緩和策などが追い風となり、上昇しました。その後は、2013年にかけて横ばいの推移が続きました。2014年はモディ新政権に対する期待などから上昇しましたが、2015年は世界的に景気減速懸念が広がり、下落しました。その後は、世界的な株高で市場のリスク選好姿勢が強まる中でインド株式市況は上昇し、2019年以降も、モディ首相の続投や法人税減税などの景気刺激策などから上昇傾向を維持しました。2020年初めは、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から急落したものの、2021年にかけては、各国の財政・金融政策に加え、ワクチンの実用化や接種の進展、経済活動の段階的な正常化などを背景に、大きく値を上げました。2023年初めにかけては、主要中央銀行による積極的な利上げや長期金利の上昇、ロシアによるウクライナ侵攻などを受けて、上下する展開となりました。償還期末にかけては、モディ首相の続投やインド国内でのインフレの落ち着きに加え、景気や企業業績の堅調な推移を支援材料に、右肩上がりで推移しました。

### ■為替相場

インド・ルピーは対円で下落（円高）しました。

インド・ルピーは、当ファンド設定時より2012年までは、新興国からの資金流出懸念などにより円高で推移しました。その後は2014年にかけて、株式市況の回復などを背景に対円で落ち着きを取り戻し、円安で推移しました。2015年以降は、世界的な景気減速懸念やF R B（米国連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化に取り組んでいることなどを背景にインド・ルピーに下落圧力がかかり、下落基調となりました。2019年以降も、インド経済の減速懸念や新型コロナウイルス感染拡大による世界的な投資家心理の悪化などを背景に、下落基調が継続しました。2021年より償還期末にかけては、米国金利が大きく上昇する中で円安米ドル高が急速に進行し、インド・ルピーは対円で上昇（円安）しました。

## 信託期間中の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券を通じて、インド経済の構造変化の

中で高い成長が期待できるインド企業の株式（※）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

#### ■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の構造変化の中で高い成長が期待できるインド企業の株式（※）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

（※）株式…DR（預託証券）を含みます。

## 信託期間中のポートフォリオについて

(2009. 12. 16 ~ 2024. 10. 11)

#### ■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

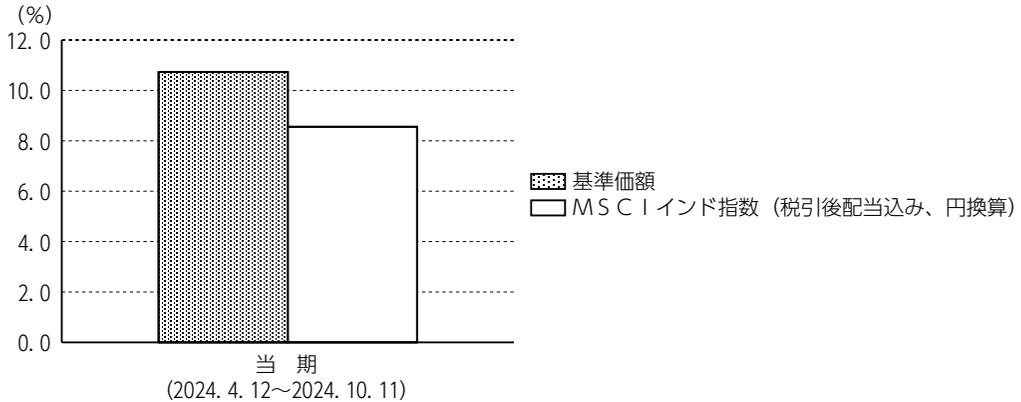
#### ■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行いました。セクターでは、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターや、中間所得者層の増加などを背景に需要の長期的な拡大が見込まれる銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

1万口当たり、第1期500円、第9期300円、第10期1,450円、第11期1,250円、第15期800円、第16期300円、第23期1,300円、第24期1,500円、第25期800円、第26期700円、第28期1,500円、第29期1,800円の収益分配を行いました。

なお、第2期～第8期、第12期～第14期、第17期～第22期、第27期は、基準価額の水準や収益状況等を勘案し、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 4. 13~2024. 10. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	175円	0.921%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は19,041円です。</b>
( 投 信 会 社 )	(84)	(0.439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(84)	(0.439)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(8)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	92	0.482	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	(92)	(0.481)	
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	43	0.224	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(43)	(0.224)	
そ の 他 費 用	1,506	7.909	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(17)	(0.091)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( そ の 他 )	(1,489)	(7.818)	インドキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	1,816	9.537	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

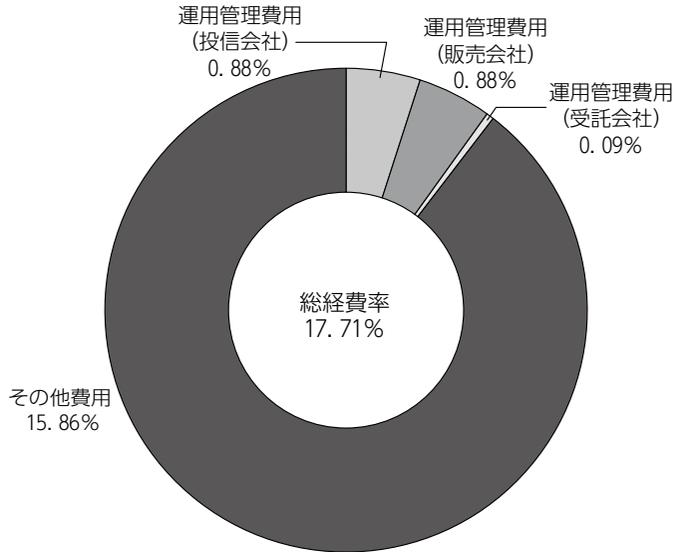
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は17.71%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年4月13日から2024年10月11日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	32,070	200,700	652,108	4,527,008

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年4月13日から2024年10月11日まで)

項 目	当 期	
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,210,944千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,704,938千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.92	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首	
	□ 数	
	千口	
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	620,037	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年10月11日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	1,619,543	100.0
投資信託財産総額	1,619,543	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年10月11日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	1,619,543,839円
コール・ローン等	1,619,502,011
未収利息	41,828
(B) 負債	59,240,761
未払解約金	32,153,262
未払信託報酬	27,087,499
(C) 純資産総額 (A - B)	1,560,303,078
元本	804,595,708
償還差損益金	755,707,370
(D) 受益権総口数	804,595,708口
1万口当り償還価額 (C / D)	19,392円39銭

\* 期首における元本額は2,231,584,368円、当作成期間中における追加設定元本額は121,278,630円、同解約元本額は1,548,267,290円です。

\* 償還時の計算口数当りの純資産額は19,392円39銭です。

■損益の状況

当期 自2024年4月13日 至2024年10月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	56,082円
受取利息	56,082
(B) 有価証券売買損益	177,962,147
売買益	333,779,500
売買損	△ 155,817,353
(C) 信託報酬等	△ 27,087,499
(D) 当期損益金 (A + B + C)	150,930,730
(E) 前期繰越損益金	327,682,003
(F) 追加信託差損益金	277,094,637
(配当等相当額)	( 306,485,683)
(売買損益相当額)	(△ 29,391,046)
(G) 合計 (D + E + F)	755,707,370
償還差損益金 (G)	755,707,370

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:7,222,111円(未監査)

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年12月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年10月11日		資産総額	1,619,543,839円
区分	投資信託 契約締結当初	投資信託 契約終了時	差引増減又は 追加信託	負債総額	59,240,761円
				純資産総額	1,560,303,078円
受益権口数	13,016,793,924口	804,595,708口	△12,212,198,216口	受益権口数	804,595,708口
元本額	13,016,793,924円	804,595,708円	△12,212,198,216円	1単位当り償還金	19,392円39銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第10期	3,574,610,236	4,205,566,430	11,765	1,450	14.50
第11期	3,975,239,007	5,350,628,389	13,460	1,250	12.50
第12期	3,969,015,768	4,695,738,517	11,831	0	0.00
第13期	3,777,333,030	3,594,940,182	9,517	0	0.00
第14期	3,916,983,569	4,149,856,231	10,595	0	0.00
第15期	3,846,138,869	4,457,454,394	11,589	800	8.00
第16期	9,382,647,567	11,723,272,297	12,495	300	3.00
第17期	9,105,045,514	11,254,660,220	12,361	0	0.00
第18期	8,098,076,675	7,628,582,300	9,420	0	0.00
第19期	5,965,150,742	6,679,096,013	11,197	0	0.00
第20期	4,807,140,239	4,855,700,067	10,101	0	0.00
第21期	4,118,983,001	3,261,331,487	7,918	0	0.00
第22期	3,735,174,162	3,938,943,007	10,546	0	0.00
第23期	2,718,951,752	3,343,956,479	12,299	1,300	13.00
第24期	2,290,098,319	3,147,295,419	13,743	1,500	15.00
第25期	2,106,948,394	2,920,256,844	13,860	800	8.00
第26期	2,125,593,688	3,129,212,084	14,722	700	7.00
第27期	2,164,383,436	2,980,472,747	13,771	0	0.00
第28期	2,156,892,738	3,534,768,838	16,388	1,500	15.00
第29期	2,231,584,368	3,908,140,692	17,513	1,800	18.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償還金のお知らせ

1万口当り償還金

19,392円39銭

# ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド 運用報告書 繰上償還（償還日 2024年10月10日）

（作成対象期間 2023年10月13日～2024年10月10日）

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

## ★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

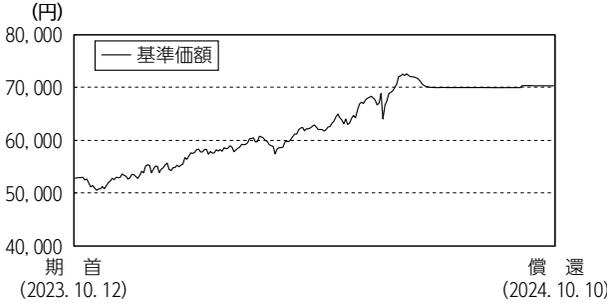
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 償還時：70,314円13銭 騰落率：603.1%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、株式市況の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

◆設定以来の投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当ファンド設定当初から2010年にかけて、世界的な金融不安の後退や日米欧の主要中央銀行による金融緩和策などが追い風となり、上昇しました。その後は、2013年にかけて横ばいの推移が続き、2014年はモディ新政権に対する期待などから上昇しましたが、2015年は世界的に景気減速懸念が広がり、下落しました。その後は、世界的な株高で市場のリスク選好姿勢が強まる中でインド株式市況は上昇し、2019年以降も、モディ首相の続投や法人税減税などの景気刺激策などから上昇傾向を維持しました。2020年初めは、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から急落したものの、2021年にかけては、各国の財政・金融政策に加え、ワクチンの実用化や接種の進展、経済活動の段階的な正常化などを背景に、大きく値を上げました。2023年初めにかけては、主要中央銀行による積極的な利上げや長期金利の上昇、ロシアによるウクライナ侵攻などを受けて、上下する展開となりました。償還期末にかけては、モディ首相の続投やインド国内でのインフレの落ち着きに加え、景気や企業業績の堅調な推移を支援材料に、右肩上がりで推移しました。

○為替相場

インド・ルピーは対円で下落（円高）しました。

インド・ルピーは、当ファンド設定時より2012年までは、新興国からの資金流出懸念などにより円高で推移しました。その後は2014年にかけて、株式市況の回復などを背景に対円で落ち着きを取り戻し、円安で推移しました。2015年以降は、世界的な景気減速懸念やF R B（米国連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化に取り組んでいることなどを背景にインド・ルピーに下落圧力が加かり、下落基調となりました。2019年以降も、インド経済の減速懸念や新型コロナウイルス感染拡大による世界的な投資家心理の悪化などを背景に、下落基調が継続しました。2021年より償還期末にかけては、米国金利が大きく上昇する中で円安米ドル高が急速に進行し、インド・ルピーは対円で上昇（円安）しました。

◆信託期間中の運用方針

インド経済の構造変化の中で高い成長が期待できるインド企業の株式（※）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

（※）株式…D R（預託証券）を含みます。

◆信託期間中のポートフォリオについて

インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行いました。セクターでは、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターや、中間所得者層の増加などを背景に需要の長期的な拡大が見込まれる銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れました。

年 月 日	基準価額		MSCI インド指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 比率
	円	%	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2023年10月12日	52,826	—	37,567	—	93.0	4.0
10月末	50,798	△ 3.8	36,340	△ 3.3	93.4	3.9
11月末	53,350	1.0	37,929	1.0	93.8	3.9
12月末	55,281	4.6	39,729	5.8	93.7	3.9
2024年1月末	57,966	9.7	41,834	11.4	93.7	3.8
2月末	59,678	13.0	44,133	17.5	94.1	3.9
3月末	61,181	15.8	44,937	19.6	93.8	3.9
4月末	64,425	22.0	47,465	26.3	92.2	4.1
5月末	66,715	26.3	47,800	27.2	92.8	4.6
6月末	71,910	36.1	52,466	39.7	21.1	—
7月末	69,998	32.5	51,457	37.0	—	—
8月末	69,979	32.5	49,533	31.9	—	—
9月末	70,324	33.1	50,516	34.5	—	—
(償還) 2024年10月10日	70,314.13	33.1	50,802	35.2	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) M S C I インド指数 (税引後配当込み、円換算) は、M S C I Inc. (「M S C I」) の承諾を得て、M S C I インド指数 (税引後配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。M S C I インド指数 (税引後配当込み、インド・ルピーベース) は、M S C I が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I に帰属します。またM S C I は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、M S C I によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、M S C I は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。  
[ <https://www.daiwa-am.com.jp/specialreport/globalmarket/notice.html> ]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

# ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

## ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

## ■1万口当りの費用の明細

(2023年10月13日から2024年10月10日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	330円 (327) (3)
有価証券取引税 (株式)	146 (146)
その他費用 (保管費用) (その他)	4,731 (82) (4,648)
合 計	5,207

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ■主要な売買銘柄

### 株 式

(2023年10月13日から2024年10月10日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	19.469	203,625	10,458	ABB INDIA LTD (インド)	24.791	326,978	13,189
ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	36.8	137,603	3,739	ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	65	286,861	4,413
KAJARIA CERAMICS LTD (インド)	51.5	126,446	2,455	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	23.869	271,345	11,368
INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	47	123,416	2,625	INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	84.4	238,162	2,821
TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	15.8	116,983	7,404	CUMMINS INDIA LTD (インド)	38.179	228,066	5,973
TIMKEN INDIA LTD (インド)	13	74,256	5,712	HDFC BANK LIMITED (インド)	71.62	223,081	3,114
JUBILANT FOODWORKS LTD (インド)	83.7	70,278	839	INDIAN HOTELS CO LTD (インド)	198.098	212,412	1,072
KOTAK MAHINDRA BANK LTD (インド)	20.339	67,691	3,328	TVS MOTOR CO LTD (インド)	47.8	199,885	4,181
PAGE INDUSTRIES LTD (インド)	0.46	31,568	68,626	CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD (インド)	58.421	189,080	3,236
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD (インド)	10.743	31,370	2,920	BHARAT FORGE LTD (インド)	59.066	184,625	3,125

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■売買および取引の状況

### (1)株 式

(2023年10月13日から2024年10月10日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,032.69 ( )	千アメリカ・ドル 3,041 ( )	百株 1,732.69	千アメリカ・ドル 5,012
	インド	百株 2,196.42 ( )	千インド・ルピー 311,373 ( )	百株 22,652.45	千インド・ルピー 2,567,473

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

### (2)先物取引の種類別取引状況

(2023年10月13日から2024年10月10日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 1,249	百万円 1,421	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

外国株式

銘柄	期首	業種等
	株数	
	百株	
<b>(アメリカ)</b>		
ICICI BANK LTD-SPON ADR	282	金融
INFOSYS LTD-SP ADR	374	情報技術
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	44	エネルギー
アメリカ・ドル株数	700	
通貨計銘柄数	3銘柄	
	百株	
<b>(インド)</b>		
NUVOCO VISTAS LTD	509.79	素材
SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD	508	一般消費財・サービス
SCHAEFFLER INDIA LTD	110.26	資本財・サービス
TIMKEN INDIA LTD	77	資本財・サービス
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND PAGE INDUSTRIES LTD	515.4	金融
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD	6	一般消費財・サービス
PHOENIX MILLS LTD	241.82	一般消費財・サービス
JK CEMENT LTD	211.51	不動産
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	77.67	素材
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	94	資本財・サービス
CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD	129	金融
COMPUTER AGE MANAGEMENT SERV	584.21	素材
TEAMLEASE SERVICES LTD	104	資本財・サービス
TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT	78.42	資本財・サービス
CREDITACCESS GRAMEEN LTD	138	一般消費財・サービス
TATA STEEL LTD	296.2	金融
CIPLA LTD	2,321	素材
AXIS BANK LTD	273.22	ヘルスケア
FEDERAL BANK LTD	715	金融
DLF LTD	2,930	金融
ASHOK LEYLAND LTD	680	不動産
TITAN CO LTD	1,982.74	資本財・サービス
GREAT EASTERN SHIPPING CO	122	一般消費財・サービス
ULTRATECH CEMENT LTD	761	エネルギー
BHARAT FORGE LTD	58	素材
CUMMINS INDIA LTD	590.66	一般消費財・サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD	381.79	資本財・サービス
SHREE CEMENT LTD	123	ヘルスケア
TECH MAHINDRA LTD	9	素材
TVS MOTOR CO LTD	230.25	情報技術
	453	一般消費財・サービス

銘柄	期首	業種等
	株数	
	百株	
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	1,500	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD	680	素材
LARSEN & TOUBRO LTD	156	資本財・サービス
HDFC BANK LIMITED	689.2	金融
ABB INDIA LTD	237.91	資本財・サービス
INDIAN HOTELS CO LTD	1,880.98	一般消費財・サービス
インド・ルピー株数	20,456.03	
通貨計銘柄数	37銘柄	
ファンドル株数	21,156.03	
合計銘柄数	40銘柄	

# ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2024年10月10日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	1,606,411	100.0
投資信託財産総額	1,606,411	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年10月10日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	1,606,411,618円
コール・ローン等	1,606,401,317
未取利息	10,301
(B) 負債	1,003,310
その他未払費用	1,003,310
(C) 純資産総額 (A - B)	1,605,408,308
元本	228,319,429
償還差損益金	1,377,088,879
(D) 受益権総口数	228,319,429口
1万口当り償還価額 (C / D)	70,314円13銭

\* 期首における元本額は667,957,650円、当作成期間中における追加設定元本額は74,520,175円、同解約元本額は514,158,396円です。

\* 償還時における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワ・インド株式オープン ーガンジスの恵みー 228,319,429円

\* 償還時の計算口数当りの純資産額は70,314円13銭です。

## ■損益の状況

当期 自2023年10月13日 至2024年10月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	28,921,753円
受取配当金	16,040,747
受取利息	1,677,058
その他収益金	11,205,452
支払利息	△ 1,504
(B) 有価証券売買損益	1,330,198,896
売買益	1,350,920,854
売買損	△ 20,721,958
(C) 先物取引等損益	18,221,346
取引益	23,266,394
取引損	△ 5,045,048
(D) その他費用	△ 263,511,178
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	1,113,830,817
(F) 前期繰越損益金	2,860,619,841
(G) 解約差損益金	△ 2,952,641,604
(H) 追加信託差損益金	355,279,825
(I) 合計 (E + F + G + H)	1,377,088,879
償還差損益金 (I)	1,377,088,879

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。